

整理番号 118

決裁	会派代表者	阿部	経理責任者	伴	経理担当者	
----	-------	----	-------	---	-------	--

用途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 005

(会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田智文)

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	天竜浜名湖鉄道活性化促進議員連盟の視察		
年月日	令和2年1月21日~令和2年1月23日	金額	65,488円

目的	天竜浜名湖鉄道活性化促進議員連盟の視察
用途	交通費
政務活動・ 県政との 関連性	誘客のための施策については、見習うべきところが多く、沿線の行政を巻き込むとともに、公的施設の整備や大学等、人の流れをつくっていくことが大切であると感じた。また、バスとの連結も誘客の重要なポイントである。今後の施策に生かしていきたい。

《領収書貼付枠》

遠鉄トラベルの支払い分 62,310円  
 振込手数料 (200円 × 62,310円 / 65,260円) 315円  
 事務局一括支払い分 2,863円  
 合計 65,488円

ご利用明細 静岡銀行

ご利用ありがとうございます。  
 内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	081
02   02   14		
銀行番号	店番号	科目
お取扱店	お取引内容	お取引金額
0322	お引出し	¥65,260
お取扱枚数	*****	
	おつり	残高
		*****
キャッシング	手数料	時刻
	¥330	11:30:11

お振込先  
 シス'オカ  
 ママツ  
 普通 100240  
 インテツトラベル 様  
 カワ'トモフミ 様  
 TEL0538-36-1080

06.520.38 (裏面もご覧ください)

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	65,488円	100%	65,488円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

# 請求書

沢田 智文 様

105495 -

発行日 2020年1月9日

毎度 ご利用いただきましてありがとうございます。  
下記のとおりご請求申し上げます。



観光庁長官登録旅行業 第240号

IATA公認代理店 日本旅行業協会(JATA)会員

株式会社 遠鉄トラベル

〒430-0927 浜松市中区旭町12-1

TEL:053-457-6470

FAX:053-457-6477

●営業3課

●本 社

〒430-0927 静岡県浜松市中区旭町12-1

ご請求額 ¥65,260-

ご利用日 2020年1月21日～1月23日

担当所属 営業3課

担当

検印	発行者

内容	人員 台数	単 価	金 額	備 考
JR乗車券・特急券代	1	8,780	8,780	1/21 豊田町→東福寺
京阪電鉄乗車券代	1	270	270	1/21 東福寺→出町柳
叡山電鉄乗車券代	1	430	430	1/21 出町柳→鞍馬
京阪電鉄乗車券代	1	430	430	1/21 鞍馬→出町柳
京阪電鉄乗車券代	1	480	480	1/21 出町柳→淀屋橋
JR乗車券・特急券代	1	8,450	8,450	1/22 大阪→尾道
JR乗車券・特急券代	1	5,480	5,480	1/22 尾道→高松
高松琴平電鉄乗車券代	1	190	190	1/23 高松築港→栗林公園
高松琴平電鉄乗車券代	1	610	610	1/23 栗林公園→琴電琴平
JR乗車券・特急券代	1	15,240	15,240	1/23 琴平→豊田町
昼食代	1	×2,750	× 2,750	1/21 くら満荘
宿泊代	1	11,000	11,000	1/21 ハートンホテル西梅田
ロブウェイ代	1	500	500	1/22 千光寺ロブウェイ(往復)
宿泊代	1	9,900	9,900	1/23 JRクレメントイン高松
国内旅行傷害保険料	1	×200	× 200	
旅行業務取扱料金	1	550	550	
				上記9/16, 12, 3/10に請求

ご請求金額にご不審な点がございましたら  
お手数ながら、ご連絡ください。

ご請求額

¥65,260

(お支払いは銀行振込にてお願いいたします)

《取引銀行》

静岡銀行 浜松営業部 (普) 100240

《口座名》

株式会社 遠鉄トラベル

★ 御入金(お振り込み)は 2月14日までにお願い申し上げます。

★ お振り込みは請求書宛名にてお願い申し上げます。

★ 振込手数料は、貴社(貴方)ご負担にてお願い申し上げます。

★ 10万円を超える現金のお振込には、本人確認の書類が必要です。

令和2年1月31日

静岡県議会議員 沢田 智文 様

天竜浜名湖鉄道活性化促進議員連盟事務局

天浜議連視察（1月21日～23日）に係る経費について（報告）

標記視察につきましては、大変お疲れ様でした。

さて、食事代など事務局にて一括して支払いを行った分について、下記のとおりとなりましたので、報告いたします。

記

沢田 議員

(単位：円)

日付	項目	議員負担分		(参考) 総額	領収書 No
		(預り)	(支出)		
1月21日	預かり金	25,000			
	京阪電車プレミアムカー券		500	—	①
	地下鉄（淀屋橋→梅田）		180		
	謝礼（宇都宮教授）		2,000	30,000	②
	地下鉄（梅田→東三国）		X 230		
	夕食代		X 6,300	126,000	③
	地下鉄（東三国→梅田）		X 230		
1月22日	昼食代		X 1,650	31,350	④
	タクシー代（ホテル→夕食会場）		X 228	3,420	⑤
	夕食代		X 5,000	75,000	⑥
1月23日	昼食代		X 1,650	21,450	⑧
その他	手土産		183	3,848	⑨
計		25,000	18,151		
返金額			6,849		

上記のうち2,863円を請求

事務局：都市局地域交通課 佐々木  
電話：054-221-3194

① プレミアムカー券

京阪電車 101-261053  
プレミアムカー券  
出町柳 → 淀屋橋  
Demachiyanagi Yodoyabashi  
[13:59発] [14:53着]

一月二十一日 6号車 08A  
GAR SEAT

特急1311号

自動改札機はご利用になれません  
500円

2020-1-10発行 13:07

淀屋橋01担当者AEGA5C



② 謝礼 (宇都宮教授)

支出証明書

令和2年1月21日

関西大学 宇都宮教授への講義代として

金額	¥30,000-
----	----------

支出しました。

〒420-8601

静岡市葵区追手町9番6号

静岡県交通基盤部都市局地域交通課

地域交通班 佐々木



30,000 ÷ 15人 = 2,000円

⑨ 手土産品 (1/20事前購入)  
 (JR西日本、高松琴平電鉄へのお礼)

天決 誠 連

領 収 書 様

¥3,848-

2020年 1月20日(月)

上記正に領収しました(消費税等  
 但し( )  
 東海株式会社 名古屋三丁目2番8号  
 愛知県名古屋市中村区名駅3丁目2番8号  
 TEL 054-204-7010  
 ※財布等で保管頂く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

取扱者

0001-1385-8755

現計 ¥3,848  
 (消費税等 ¥285)

2020年 1月20日(月) 20:23 No:0001

4986160703899  
 うなぎパイ24本入  
 単1,924× 2個 ※ ¥3,848

小 計 ¥3,848  
 内税8%対象額 8.00% ¥3,848  
 内税8% 8.00% ¥285  
 合 計 ¥3,848



※は軽減税率(8%)対象商品

取引No8754 2点買

3,848 ÷ 21人 = 183円

決裁	会派代表者	阿部	経理責任者	伴	経理担当者	
<p>県外調査概要書</p> <p>令和2年2月6日</p> <p>会派名・議員氏名ふじのくに県民クラブ 沢田智文</p>						
目的	天竜浜名湖鉄道活性化促進議員連盟の視察					
年月日	令和2年1月21日～令和2年1月23日					
場所	叡山電車（京都） 高松琴平電鉄（岡山）ほか					
内容	<p>1 行程 別紙のとおり</p> <p>2 応対者 別紙のとおり</p> <p>3 聴取の内容 別紙のとおり</p> <p>4 県政への反映 成果を残している私鉄を視察することで、多くの施策のヒントが見られた。誘客のための施策については、見習うべきところが多く、沿線の行政を巻き込むとともに、公的施設の整備や大学等、人の流れをつくっていくことが大切であると感じた。また、バスとの連結も誘客の重要なポイントである。今後の施策に生かしていきたい。</p>					

\*本概要書は、県外における調査研究活動のために政務活動費を支出した場合に提出する。

令和元年度  
天竜浜名湖鉄道活性化促進議員連盟 視察

【報告書】

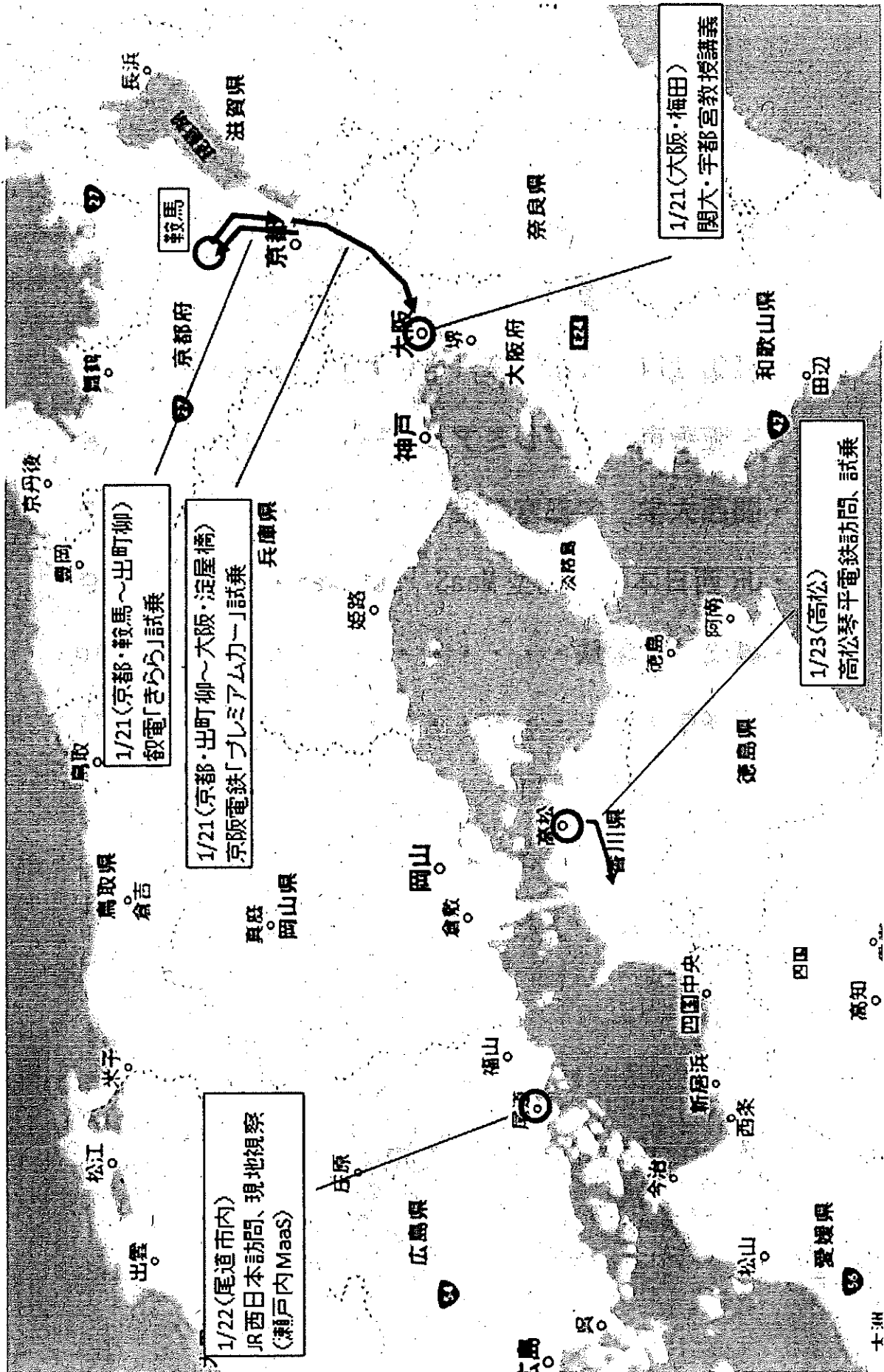
令和2年1月21日(火)～23日(木)



## 目 次

1	視察行程及び経路	3
2	視察参加者	5
3	視察先の概要	6
	・ 叡山電車 展望列車「きらら」	6
	・ 京阪電車 「プレミアムカー」	6
	・ 関西大学 宇都宮教授プロフィール	7
	・ JR 西日本 観光型 MaaS 「setowa」	9
	・ 高松琴平電鉄	10
4	視察報告	11

1 ①視察経路



1 ②視察行程

	駅名等	出発時間・交通手段	予定等	到着時間(駅名等)
1/21 (火)	三島 静岡 掛川 浜松 豊橋	7:57 8:26 8:40 8:55 9:13	JR東海道新幹線 こだま633号	9:43 名古屋 <のぞみ乗換>
	名古屋	9:48	JR東海道新幹線 のぞみ15号	10:22 京都
	京都	10:37	JR奈良線	10:39 東福寺
	東福寺	10:43	京阪電鉄京阪本線	10:59 出町柳
	出町柳	11:20	叡山電鉄 叡山線-鞍馬線	11:51 鞍馬
			[12:15-13:15] 昼食	
	鞍馬	13:19	叡山電鉄 鞍馬線-叡山線	展望列車「きらら」試乗 13:50 出町柳
	出町柳	13:59	京阪電鉄	京阪本線特急 プレミアムカー試乗 14:53 淀屋橋
	淀屋橋	15:08	OsakaMetro 御堂筋線	15:11 梅田
			[16:00-17:30] 関大・宇都宮教授講義 (関大梅田キャンパス)	
	梅田	17:52	OsakaMetro 御堂筋線	17:59 東三国
			[18時-20時頃] 意見交換会	
東三国	20:15	OsakaMetro 御堂筋線	20:23 梅田	
		宿泊(ハートンホテル西梅田)		
1/22 (水)	宿泊先出発	7:50		
	大阪	8:10	JR東海道本線	8:14 新大阪
	新大阪	8:24	JR山陽新幹線 のぞみ1号	9:26 福山
	福山	9:38	JR山陽本線	9:57 尾道
			[10:00-10:40] JR西日本訪問(尾道駅会議室) 観光型MaaS「setowa」説明	
			徒歩	
			[10:50-11:20] ONOMICHI U2視察	
			徒歩	
			[11:30-12:30] 昼食	
			徒歩	
	山麓	13:00	千光寺山ロープウェイ	13:03 山頂
			[13:03-13:45] 千光寺山公園視察	
	山頂	13:45	千光寺山ロープウェイ	13:48 山麓
			徒歩	
	尾道	14:28	JR山陽本線	14:47 福山
			徒歩	
		[15:00-15:30] 福山駅周辺視察		
		徒歩		
福山	16:03	JR山陽新幹線 のぞみ38号	16:19 岡山	
岡山	16:42	JR瀬戸大橋線 マリンライナー47号	17:37 高松	
		タクシー		
		[18:30-20:30] 意見交換会		
		タクシー		
		宿泊(JRクレメントイン高松)		
1/23 (木)	宿泊先出発	8:20		
	高松築港	8:37	高松琴平電鉄 こつでん琴平線	8:46 栗林公園
			[9:00-10:00] 高松琴平電鉄鉄道訪問	
	栗林公園	10:08	高松琴平電鉄 こつでん琴平線	11:02 琴電琴平
			[11:15-13:30] 昼食	
	琴平	13:45	JR土讃線 南風14号	14:41 岡山
	岡山	14:53	JR山陽新幹線 のぞみ32号	16:30 名古屋
	名古屋	16:34	JR東海道新幹線 こだま668号	<豊橋、掛川、熱海利用者> 17:08 17:34 18:32 豊橋 掛川 熱海
16:37		JR東海道新幹線 ひかり474号	<浜松、静岡利用者> 17:05 17:32 浜松 静岡	

## 2 視察参加者

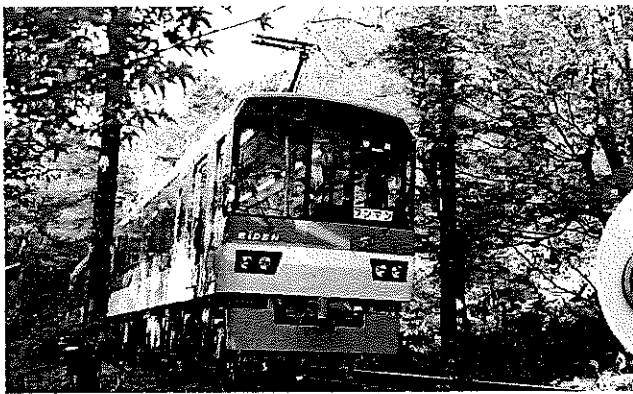
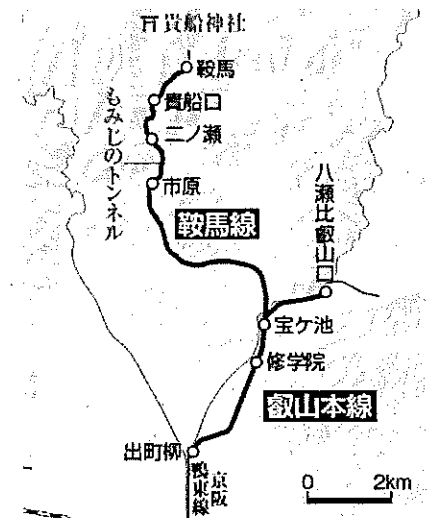
	氏名	所属	摘要
1	森 竹治郎	静岡県議会議員（自民改革会議）	顧問
2	岡本 護	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	顧問
3	中谷 多加二	静岡県議会議員（自民改革会議）	会長
4	東堂 陽一	静岡県議会議員（自民改革会議）	副会長
5	田内 浩之	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	副会長
6	阿部 卓也	静岡県議会議員（ふくのくに県民クラブ）	幹事長
7	江間 治人	静岡県議会議員（自民改革会議）	会計
8	宮沢 正美	静岡県議会議員（自民改革会議）	
9	杉本 好重	静岡県議会議員（自民改革会議）	
10	廣田 直美	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
11	伴 卓	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
12	杉山 淳	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
13	中澤 通訓	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
14	沢田 智文	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
15	良知 駿一	静岡県議会議員（ふじのくに県民クラブ）	
16	牧野 正史	静岡県議会議員（公明党静岡県議団）	
17	長谷川 寛彦	天竜浜名湖鉄道（株）代表取締役社長	
18		天浜線サポーターズクラブ事務局長	
19	小澤 伸行	静岡県交通基盤部理事	
20	大倉 篤	静岡県交通基盤部地域交通課長	
21	佐々木 浩通	静岡県交通基盤部地域交通課主査	

### 3 視察先の概要

#### ●叡山電鉄 展望列車「きらら」について

叡山電鉄株式会社は、京阪ホールディングスの完全子会社で、叡山本線・鞍馬線の2路線を運営し、京都市街地（出町柳）から比叡山・鞍馬方面への観光客輸送、周辺住民輸送を担っている。

展望列車「きらら」は、平成9年の京都市営地下鉄烏丸線の国際会館駅延伸により、通勤、通学客が大量に烏丸線に移行することが予想されたため、対策として沿線外から鞍馬、貴船などの沿線観光地に観光客を呼び込む電車として導入された。沿線の移り変わる景色を満喫できるよう大きなガラス窓を採用しているのが特徴である。

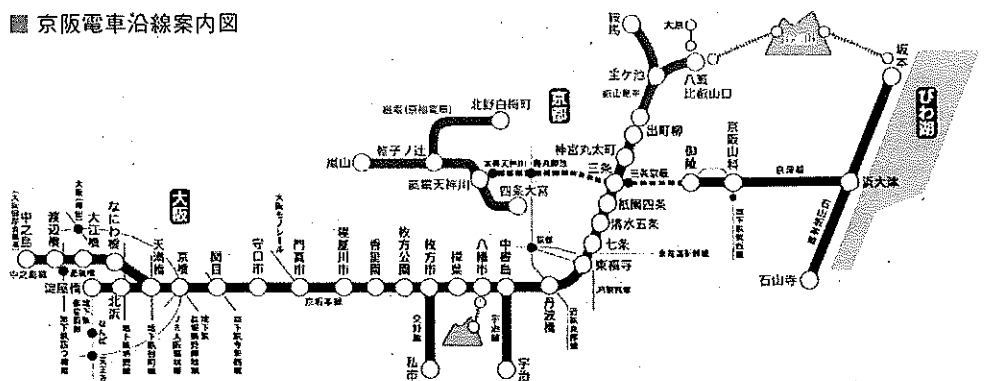


#### ●京阪電車「プレミアムカー」について

京阪電車は大阪府、京都府、滋賀県における都市間輸送を担う大手私鉄である。

プレミアムカーは平成29年に運行が開始された優良座席指定の特別車両であり、乗車には別途料金（400～500円）が必要である。大阪・淀屋橋駅—京都・出町柳間（京阪本線）を1時間で結ぶ特急（8両編成）に1両連結されている。IR構想や大阪万博の開催、リニア中央新幹線、北陸新幹線の大阪延伸と数々のビックプロジェクトが控える大阪と訪日外国人旅行者が増え続ける京都の2都市を結ぶ都市間輸送に、よりクオリティの高い鉄道旅客サービスを提供するために導入された。

■京阪電車沿線案内図



## ●関西大学 宇都宮教授 プロフィール

(関西大学 HP より)

### 職歴

1984-2011年 日本銀行  
1995-97年 経済企画庁調査局出向  
2001-03年 一橋大学経済研究所出向  
2011年- 関西大学経済学部

### 学歴

1976-79年 水戸第一高校  
1980-84年 京都大学経済学部

### 取得学位

経済学修士 1991年マンチェスター大学

### 研究分野

交通経済学、経済統計学、経済政策論

### 受賞

第29回交通図書賞 2004年  
第38回交通図書賞 2013年



## 先進のLRTをはじめ、 公共交通の可能性を追求。

欧米で普及が進み、国内でも富山県などで導入され、環境対策や地方都市再生にふさわしい公共交通として、先進のデザインとともに注目を集めるLRT※(次世代型路面電車)。関西大学経済学部の宇都宮教授は、このLRTをはじめ、バス、電車など公共交通の利便性を高めて、街や地域の再生に活用する重要性を説き、様々な地域と連携して全国的なネットワークを構築している。

「いま、日本の地方都市が衰退しています。街が寂れば電車が人が乗らなくなり廃止され、車に依存する。運転のできない高齢者、それに若者までがひきこもり、街がますます廃れて地域の力が減退する。まさに悪循環に陥っています。公共交通が再生すれば、この悪循環を断ち切り、地域・社会にいい影響を与えられます」

現在、宇都宮教授は大阪と堺市を結ぶ阪堺電車や大阪・日本橋などの再生に向けた研究を進めている。

「堺市は大阪への交通は発達していますが、堺市内の街は寂れてきています。阪堺電車では新型の低床車の導入を開始しました。けれども、単に車両を変えるだけでは成功とは

言えません。車両とホームの乗降時の段差を解消してバリアフリー化し、電車の本数を増やすことも大切です。また、バスとのスムーズな接続や、自転車の駐輪場を増やすなど交通体系を再編し、都市計画として電車を活かすことも重要になるのです」

関西大学に着任したことで、環境都市工学部の教授と共同でまちづくりの研究を進められるようになったという。

「大阪のなんばは、インバウンドのお客さんが増えています。阪堺線を少し延ばせば、大してお金もかからずに日本橋も阪堺線も再生できるのです。私の夢は公共交通をきっかけにしたまちづくりで、地域や地方を元気にすること。あらゆる街でLRTを導入できる訳ではありませんが、人口が20万人以上の街では、LRTは検討に値するでしょう」

※Light Rail Transitの略

## 海外で直面した経験から、 研究と教育の道へ。

幼い頃から電車やバスなど乗り物に興味を抱いていた宇都宮教授。学生時代は経済学を学び、社会の問題を自分なりに解決していきたいという想いが芽生えた。大学卒業後は日本銀行に入行。金融の調査・統計分析に携わるなか、銀行から派遣された留学経験は、交通に対する見方を変える転機となった。

「イギリスのマンチェスターに留学した際、欧州ではLRTの導入で街の再生が進められていた。僕の育った水戸市より小さい街が元気だったのです。そして、留学当時は都心部が寂れていたマンチェスターも、その後LRTの導入で活気が戻っていることを知りました。交通というものが、地域再生のきっかけになることを確信したのです」

当時、インターネットは現在ほど普及しておらず、エアメールで海外の雑誌を取り寄せ、英語はラジオ講座で学んだ。日本銀行在職中より公共交通と地方再生に関する多くの著書を手がけ、交通まちづくりを提唱する市民運動にも参加。地域公共交通活性化再生法の整備にも一市民として参画し、マイカーを使わないカーフリーデーなどの実践活動も行った。より本格的な研究と教育活動に取り組むため、2011年より関西大学へ身を転じたのだという。

「日本では高度経済成長期に人口が急速に増え、鉄道事業が大成功を収めてきたので、民間事業による黒字経営が当たり前という認識が広まりました。けれども、これは特殊な時代の産物です。今後、人口が減る日本で、このような成功はおそらく期待できません」

海外では、公共交通は儲けの対象ではないと宇都宮教授は語る。

「効率的に予算を節約することは必要ですし、民間事業であることはもちろん悪いことではありません。しかし、交通市場は「市場の失敗」が発生するというのは、経済学上の常識です。だから、ヨーロッパでは行政がインフラとして土俵（下）を整備し、民間が運行サービス（上）を行うという「上下分離」といった運営方式が採用されています。日本でもみなさんの公共交通への意識を変えることが大切。そのことを広めていくことが僕の使命です。そして、社会を変えていくための教育も、未来への大きな投資につながると考えています」

## ● JR西日本 観光型 MaaS「setowa」について

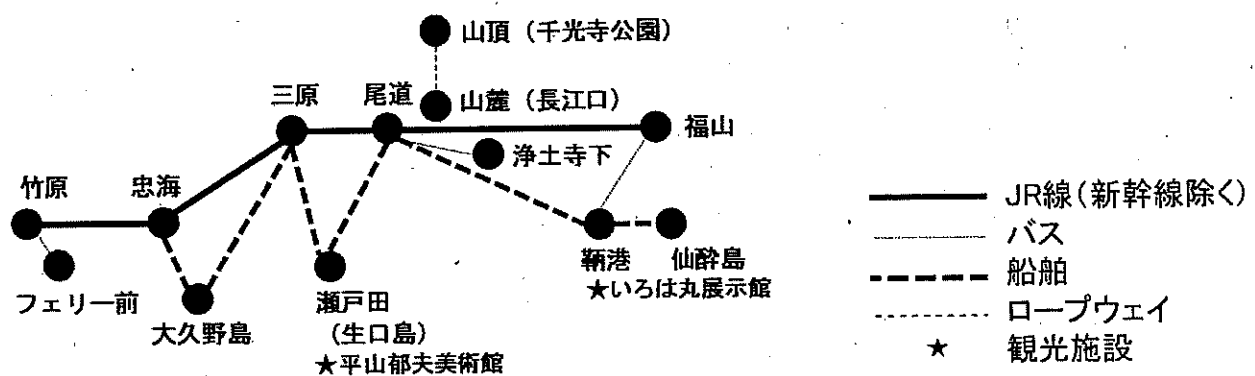
JR西日本は、瀬戸内エリアへの誘客促進策の一環として、観光型 MaaS「setowa」実証実験を行っている。実験では、行きたいスポットなどを選ぶと旅行行程を自動作成してくれる観光アプリ「setowa」を提供し、併せて周遊旅行に便利なデジタルフリーパス、チケットも販売している。

「setowa」の実証実験は、広島県東部を中心とするエリアで実施している（出発エリアは日本国内全域）。期間は令和2年3月31日まで。

実施主体：JR西日本

参画団体：ジョルダン、JapanTaxi、日本旅行、瀬戸内海汽船など

協力：広島県、せとうち観光推進機構



### （サービス概要）

#### ○ 観光アプリ

出発地、到着地、日時・時刻を選択肢、現地の観光スポット、宿泊施設などを登録すると、この間のルートを検索・表示する。

#### ○ デジタルフリーパス

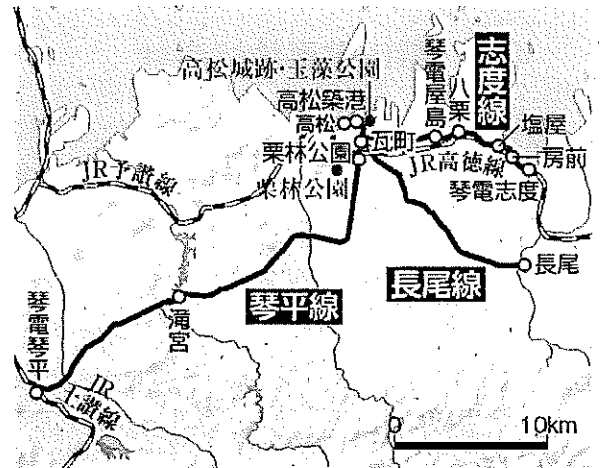
自由周遊区間内のJR普通列車普通車自由席、指定のバス、船舶、ロープウェイが乗り放題。値段は大人3,000円、小人1,500円。2日間有効。





## ●高松琴平電鉄について

「こんぴらさん」参拝の足として知られる高松琴平電気鉄道は「ことでん」の愛称で高松市を拠点に、琴平線をはじめ3路線60.0kmの路線を運行。高松市中心街にある瓦町駅から放射状に路線が伸び、通勤・通学の足としての利用が多いが、高松城（玉藻公園）や栗林公園、源平合戦の古戦場・屋島や、四国八十八ヶ所めぐりなど観光利用も多い。讃岐平野の町を結ぶのどかなロケーションで、車窓から田園に浮かぶ小山や志度湾の眺めが楽しめる。



## 4 視察報告

### (1) 叡山電車株式会社

(要旨) 観光客を呼び込むために導入された展望列車「きらら」に乗車し、乗り心地や車窓から見える景色や駅舎等を確認した。



(所感等) 座席の向きの工夫や窓がきれいに保たれているなど、経営努力が感じられた。

### (2) 京阪電鉄株式会社

(要旨) よりクオリティの高い鉄道旅行を提供するために導入された特別車両「プレミアムカー」に乗車し、乗り心地や旅客サービス等を確認した。



(所感等) 座席は2+1の3列となっており、ゆとりある空間が確保されていた。専属のアテンダントが乗務し、きめ細やかなサービスが行われており、他車両との差別化が図られていた。

### (3) 関西大学 宇都宮教授講義

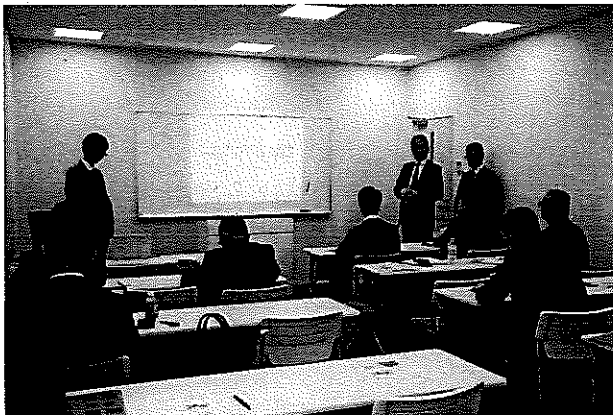
(要旨) 関西大学梅田キャンパスを訪問し、宇都宮教授からオーストリアの地域公共交通政策について講義を受けた。

(主な内容)

- ・ オーストリアはQOL (クオリティオブリビング) が高く、交通インフラについて

学ぶべき点が多い。

- ・ ウィーン市のモビリティ・プランでは、運輸部門のCO2排出量を削減するとしたEUの方針に沿い、自動車のシェアを20%に減らし、公共交通の利用者を増やすこととしている。
- ・ オーストリアの鉄道は、連邦鉄道のほか民鉄が運行しているが、公的資金で成り立っており、純粋な民間事業ではない。また、公共交通計画の策定は、公的組織である運輸連合が担っている。
- ・ オーストリアでは2001年以降、鉄道投資が道路投資に比べ拡大している。
- ・ 公共交通は地域の「装置」であり、デパートに例えるならばエレベータである。エレベータがないと売り場に人は来ない。
- ・ 公共交通には、所要時間の短縮や混雑緩和といった効果や、存在そのものがもたらす価値がある。また、ライフスタイルを変化させるといった社会参加促進効果がある。
- ・ 公共交通は、事業単体ではなく、地域全体でみた収支に着目すべき。
- ・ 投資すべきものについては、費用便益B/Cが1以下でも、断固として行うべきである。
- ・ 今後は、交通事業者、鉄道・バス間のモードを超えたダイヤ調整、路線再編、共通運賃化などが必要である。



(所感等) オーストリアをはじめヨーロッパでは、公共交通は公共財産であり、存続に向けた行政側の姿勢が積極的である。我が国でも道路投資と横並びで議論すべきである。

#### (4) JR西日本

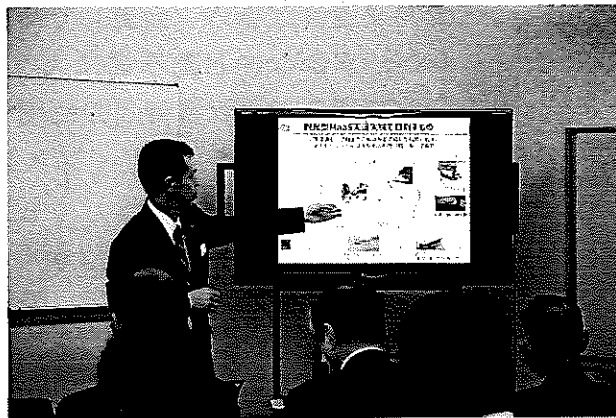
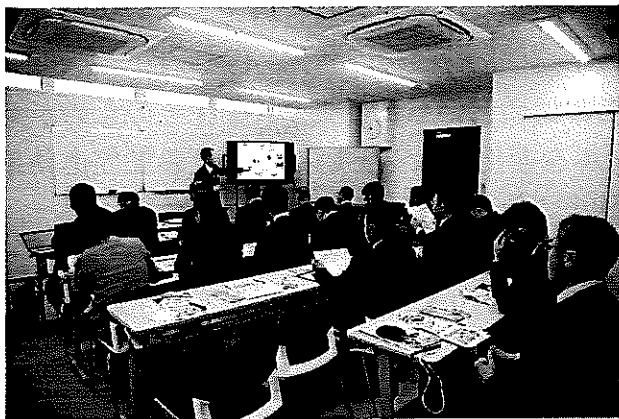
(要旨) JR尾道駅を訪問し、西日本旅客鉄道株式会社総合企画本部MaaS推進部から観光型MaaS「setowa」の実証実験について説明を受けた後、尾道市内の観光拠点を確認した。

(主な内容)

- ・ JR西日本は、瀬戸内エリアへの誘客促進策の一環として、観光型MaaS「setowa」の実証実験を行っている。
- ・ 観光型MaaS「setowa」のアプリでは、行程作成、鉄道・バス・船などの交通機

関の予約・決裁が可能となっている。

- ・ もともとある交通を上手につなぎ合わせるだけでなく、まちづくりの貢献までを視野に入れたMaaSを実現したいと考えている。
- ・ 瀬戸内エリアは多島美で世界有数の景観を有するが、観光地間を結ぶ周遊ルートが不十分であると認識しており、船舶周遊ルートを開拓している。
- ・ 更に、2020年秋の「せとうち・広島デスティネーションキャンペーン」に向け、新たな観光列車・観光型高速クルーザーを導入し、瀬戸内全体の周遊性を高める予定。



(所感等) 各機関が合同で一つの目的に向かって協働している。リーダー社である JR 西日本の存在が大きい。

(ONOMICHI U2)

- ・ 1943年竣工の元海運倉庫をリノベーションしたもの。
- ・ 自転車ブランドショップ、ホテル、レストランを擁する複合施設となっている。



(所感等) 施設内のホテルには自転車の持ち込みが可能となっているなど、来訪者（サイクリスト）のニーズをよく把握している。サイクリストが集い、しまなみエリアの情報発信地となっている。



## (5) 高松琴平電鉄

(要旨) 高松琴平電気鉄道株式会社を訪問し、会社の概要や、輸送人員増加に向けた取り組みについて説明を受けた。(応対者: 常務)

(主な内容)

- ・ デパート(ことだんそごう)経営など、事業の多角化で失敗し、平成13年に民事再生申請したことで、付帯事業がなくなり、鉄道・バス事業だけで再建を考えなければならなかった。
- ・ 再生にあたり、先ず、社員の意識改革を行った。イルカBOXを設置し、客の声を聞き、社員で共有した。今も、イルカBOXにより、お客の意見を聞き、サービス改善に活かしている。
- ・ 沿線に人がいないと駄目だと考え、沿線に公共施設、病院などの公的施設をもつてくることを考えた。
- ・ 古い駅は車を寄せにくい構造となっているため、駅前広場を設置するなどして、パーク&ライドやキス&ライドができるようにした。
- ・ 高松市の交通網再編成計画では、鉄道を基軸としたバス路線の再編が謳われており、これに対応すべく、新駅にバスのロータリーを設置することとしている。
- ・ 再編により、一部バス路線で鉄道に乗り換えることが必要となり、トータル運賃が高くなるという問題が発生する。利用者の負担増は、公共交通利用者を減らすことに繋がり、持続可能な公共交通ネットワークの再構築ができなくなってしまう。現在、バス路線再編成に伴う利用者の交通費負担増を回避するため、電車運賃割引ができないか、国交省と協議を進めているところである。
- ・ 年度別輸送人員は1,200万人(H23)だったが、現在、1,400万人となっている。新駅ができる2022年には1,500万人を目指している。



(所感等) 誘客のための施策は見習うべきところが多い。行政を巻き込んで、病院などの公的施設が整備されており、コンパクトなまちづくりや公共交通ネットワークの形成につながっている。天浜線でも、天竜二俣駅、気賀駅、桜木駅などは駅前広場（スペース）があり、バスから鉄道への乗り換え拠点となり得るのではないか。

整理番号 119

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチャキー 支出証 拠書

774 - 003


( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	新型コロナウイルス感染症対策について教育現場の要望意見交換 (県政研修館)		
年月日	令和2年3月6日~令和2年3月6日	金額	4,660円

目的	新型コロナウイルス感染症対策について教育現場の要望意見交換
使途	交通費(磐田-静岡)・駐車場代
政務活動・ 県政との 関連性	一斉休校の要請に対する教育現場の実態を把握し、課題について県内各地区代表教職員と意見交換し、今後の施策につなげる。

《領収書貼付枠》

ご利用ありがとうございます。  
**利用証明書**



料金所(自) 磐田  
料金所(至) 静岡

20年 3月 6日  
14時46分


通行料金 ¥1,830-  
(ETC/レゾット)

車種 1

取扱番号 A09003-069322-076137 (確)

※通行料金は消費税率10%対象です。  
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

ご利用ありがとうございます。  
**利用証明書**



料金所(自) 静岡  
料金所(至) 磐田

20年 3月 6日  
22時47分

通行料金 ¥1,830-  
(ETC/レゾット)

車種 1

取扱番号 A09003-069322-076939 (確)

※通行料金は消費税率10%対象です。  
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

----- 領収書 -----  
株式会社ユア・パーキング  
鷹匠第1駐車場(YP0245)  
機台No.2451 駐車位置No.001  
入車 2020/03/06 15:02  
出車 2020/03/06 17:32  
ご利用金額 1000円  
投入金額 1000円  
領収金額 1000円  
おつり 0円  
ご利用ありがとうございました  
ご利用に関するお問い合わせは  
0120-892-816までご連絡下さい

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	4,660円	100%	4,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 120

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	[Redacted]
----	-------	------	-------	-----	-------	------------

使途項目 サーチキー 支出証拠書

779 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・ <u>広聴広報費</u> ・要請精等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	浜松エフエム放送の番組料		
年月日	令和 2 年 3 月 9 日~令和 2 年 3 月 9 日	金額	33,660円

目的	ラジオ番組にて県政広報
使途	番組料金 (2月分)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	ラジオにて、県政について広報することで県民に身近に感じてもらう。

《領収書貼付枠》

ご利用明細

静岡銀行

ご利用ありがとうございます。  
内容をご確認いただきお持ち帰りください。

年月日	振替先店番・科目・口座番号	065
02103109		
銀行番号	店番号	科目
		口座番号
お取扱店	お取引内容	お取引金額
0128	お引出し	¥33,000
お取扱数	お取引回数	お取引回数
おつり	残	高
	*****	*****
キヤッシュ	手数料	時刻
	¥66015590203	

〒410-0001 浜松市東区大須 698431  
静岡銀行 普通 698431  
支店 静岡市東区大須 698431  
TEL 0538-36-1080

06.520.38 (裏面もご覧ください)

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである。	33,660円	/	33,660円
		100 %	



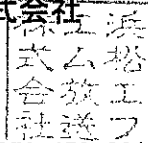
〒438-0834  
磐田市森下317

# 請求書

2020年2月29日  
No. 17899

静岡県議会議員 沢田 智文 様

浜松エフエム放送株式会社  
430-0933  
浜松市中区鍛冶町100-1  
ザザシティ浜松中央館4F  
TEL 053-458-8600 FAX 053-458-8611



2020年2月度

期間 2020/02/01 ~ 2020/02/29



前回請求額	入金額	繰越額	売上額	消費税額等	今回請求額
0	0	0	30,000	3,000	¥33,000

費目	(税率)	請求金額	備考
番組料金	(10.0%)	30,000	【TSUNAGU みんなの政治】
小計		30,000	
消費税等		3,000	
合計		¥33,000	

上記の通りご請求申し上げます。  
なお弊社の取引銀行は次の通りです。

浜松磐田信用金庫	本店営業部	普通No. 698431
三井住友銀行	浜松支店	普通No. 7024266

整理番号 121

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証 拠書

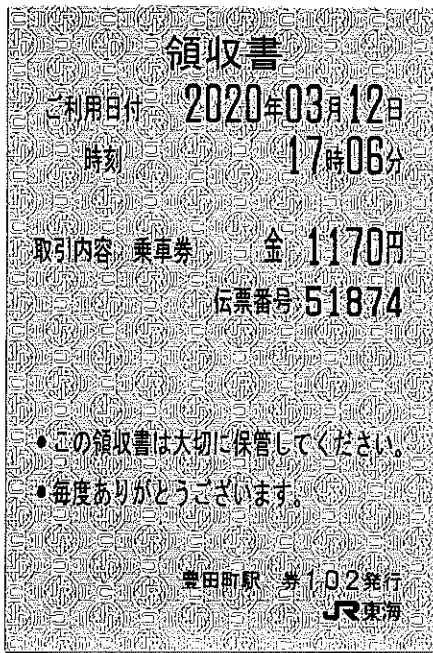
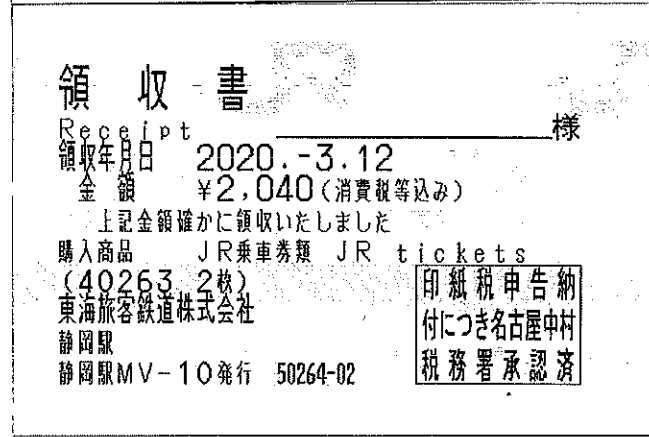
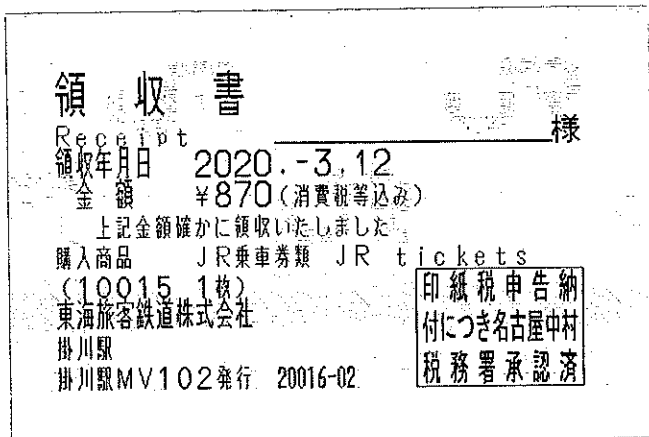
774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内容	静岡県教職員組合本部役員との意見交換 (県教育会館)		
年月日	令和2年 3月12日~令和2年 3月12日	金額	4,080円

目的	静岡県教職員組合本部役員との意見交換
使途	交通費 (豊田町⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性	静岡県教職員組合役員と来年度の教育施策について意見交換し今後の施策につなげる。

《領収書貼付枠》



- この領収書は大切に保管してください。
- 毎度ありがとうございます。

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	4,080円	100%	4,080円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。


整理番号 122



決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

782 - 00 /

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>		
内容	事務員雇用 		
年月日	令和 2 年 2 月 1 日~令和 2 年 2 月 29 日	金額	42,000 円

目的	政務活動を補助する職員を雇用					
使途	2月分給与					
政務活動・ 県政との 関連性	-					
<<領収書貼付枠>>  給与支払明細書 令和 2 年 2 月分 氏名 						
給与	通勤手当	支給額合計	控除額			差引支給額
			所得税	雇用 保険料	控除額 合計	
円	円	円	円	円	円	円
72,000	0	72,000	0	0	0	72,000
					受領印	
					受領日	3月12日

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用実績表に基づき按分する	72,000円	42/72	42,000円
		%	

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

雇用実績表

2月分		氏名		
日	曜日	雇用時間数	うち政務活動費業務時間数	政務活動業務内容
1	土			
2	日			
3	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
4	火			
5	水			
6	木	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
7	金	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
8	土			
9	日			
10	月	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
11	火			
12	水			
13	木	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
14	金	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
15	土			
16	日			
17	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
18	火			
19	水			
20	木	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
21	金	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
22	土			
23	日			
24	月	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
25	火			
26	水			
27	木	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
28	金	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
29	土			
30				
31				
計		(A) 72	(B) 42	

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 2 年 3 月 4 日  
ふじのくに県民クラブ 沢田 智 

[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。  
 ①(B) { 42時間 分 } × 単価 { 1,000 円 } = 42,000 円  
 ②総支給額 { 円 } × (B) / (A) = 円

\* 証明は、雇用主が署名して押印する。

整理番号 123

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	[Redacted]
----	-------	------	-------	-----	-------	------------

使途項目 サーキー 支出証 拠書

7 8 2 - 0 0 /

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・聴諫情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>		
内 容	事務員雇用 [Redacted]		
年 月 日	令和 2 年 2 月 1 日~令和 2 年 2 月 2 9 日	金 額	28,000円

目的	政務活動を補助する職員を雇用
使 途	2月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	-

《領収書貼付枠》

給与支払明細書

令和 2 年 2 月分

氏 名 [Redacted]

給 与	通勤手当	支給額合計	控 除 額			差引支給額
			所 得 税	雇 用 保 険 料	控 除 額 合 計	
円 48,000	円 0	円 48,000	円 0	円 0	円 0	円 48,000
					受領印	[Redacted]
					受領日	3月13日

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用実績表に基づき按 分する	48,000円	28/48	28,000円
		%	


※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

雇用実績表

2月分	氏名	██████████
-----	----	------------

日	曜日	雇用時間数	うち政務活動費業務時間数	政務活動業務内容
1	土			
2	日			
3	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
4	火			
5	水			
6	木			
7	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
8	土			
9	日			
10	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
11	火			
12	水			
13	木			
14	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
15	土			
16	日			
17	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
18	火			
19	水			
20	木			
21	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
22	土			
23	日			
24	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
25	火			
26	水			
27	木			
28	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
29	土			
30				
31				
計		(A) 48	(B) 28	

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 2 年 3 月 4 日  
 ふじのくに県民クラブ 沢田 智文 

[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B)[ 28時間 分]×単価[ 1,000 円]= 28,000 円  
 ②総支給額[ 円]×(B)÷(A) = 円

\* 証明は、雇用主が署名して押印する。

整理番号	124
------	-----

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証 拠書

7 7 4 - 0 0 3

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	関係部局ヒアリング		
年 月 日	令和 2 年 3 月 1 6 日～令和 2 年 3 月 1 6 日	金 額	3,330円

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

往路：東名高速利用なし 復路：静岡IC-磐田IC利用

ご利用ありがとうございます。  
利 用 証 明 書



料金所(自) 静岡  
料金所(至) 磐田

20年 3月16日  
20時17分

通行料金 ¥1,830-  
(ETCクレジット)

車種 1

取扱番号  
A26003-160603-166228

※通行料金は消費税率10%対象です。  
※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。

----- 領 収 書 -----

株式会社ユア-パーキング  
鷹匠第1駐車場(YP0245)  
機台No.2451 駐車位置No.007  
入車 2020/03/16 10:29  
出車 2020/03/16 15:17  
ご利用金額 1500円  
投入金額 1500円  
領収金額 1500円  
おつり 0円  
ご利用ありがとうございました  
ご利用に関するお問い合わせは  
0120-892-816までご連絡下さい

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	3,330円	100%	3,330円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 125

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証 拠書

774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	政務活動資料等整理		
年 月 日	令和2年 3月19日~令和2年 3月19日	金 額	3,660円

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 磐田 料金所(至) 静岡</p> <p>20年 3月19日 14時52分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A29003-199595-344520</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービ スで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 静岡 料金所(至) 磐田</p> <p>20年 3月19日 17時49分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A29003-199613-255328</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービ スで印字されたものです。</small></p>
---	--

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかる ものである。	3,660円	100%	3,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。



整理番号 126

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	政務活動資料等整理		
年 月 日	令和2年 3月23日~令和2年 3月23日	金 額	3,660円

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 磐田 料金所(至) 静岡</p> <p>20年 3月23日 9時55分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A01003-231021-926320</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 静岡 料金所(至) 磐田</p> <p>20年 3月23日 23時24分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A01003-231078-596125</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>
---	---

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	3,660円	100%	3,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 127

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	関係部局ヒアリング		
年 月 日	令和 2 年 3 月 2 5 日	～	令和 2 年 3 月 2 5 日
金 額	3,660円		

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>・ 地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>・ 確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>・ 議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>・ 会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b>  料金所(自) 磐田 料金所(至) 静岡 20年 3月25日 9時50分 通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット) 車種 1 取扱番号 A03003-251836-078725 <small>※通行料金は消費税10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small>	ご利用ありがとうございます。 <b>利用証明書</b>  料金所(自) 静岡 料金所(至) 磐田 20年 3月25日 17時14分 通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット) 車種 1 取扱番号 A03003-251875-101024 <small>※通行料金は消費税10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small>
--	--

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	3,660円	100%	3,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 128

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチャー 支出証 拠書

774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広報広報費・要請情報活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	政務活動資料等整理		
年 月 日	令和2年 3月26日～令和2年 3月26日	金 額	3,660円

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

ご利用ありがとうございます。 <b>利 用 証 明 書</b>  料金所(自) 磐田 料金所(至) 静岡 20年 3月26日 15時58分 <hr/> 通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット) 車種 1 取扱番号 A02003-265856-644515 <small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small>	ご利用ありがとうございます。 <b>利 用 証 明 書</b>  料金所(自) 静岡 料金所(至) 磐田 20年 3月26日 20時47分 <hr/> 通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット) 車種 1 取扱番号 A02003-266091-576512 <small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small>
--	---

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	3,660円	100. %	3,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 129

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証 拠書

774 - 003

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田 智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・人件費		
内 容	関係部局ヒアリング		
年 月 日	令和 2 年 3 月 2 7 日~令和 2 年 3 月 2 7 日	金 額	3,660円

目的 (該当項目に丸印)	部局事業ヒアリング・地元要望活動・会派内調整打合せ・政務活動資料の整理
使 途 (該当項目に丸印)	交通費・宿泊費・駐車料 (磐田⇄静岡)
政務活動・ 県政との 関連性 (該当項目に丸印)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会・委員会等質問のため、関係部局の事業・主要施策等を確認する。</li> <li>・ 地元要望に関連する部局の事業内容や取組方針・進捗状況などを確認する。</li> <li>・ 確認した事業の内容や進捗状況を元に、議会・委員会等の質問に反映する。</li> <li>・ 議案の審議に必要な情報として、県施策の状況を確認する。</li> <li>・ 会派内で県施策等に関する検討を行い、意見の調整・集約を行う。</li> </ul>

《領収書貼付枠》

<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 磐田 料金所(至) 静岡</p> <p>20年 3月27日 13時31分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A05003-279940-854926</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>	<p>ご利用ありがとうございます。</p> <p><b>利用証明書</b></p>  <p>料金所(自) 静岡 料金所(至) 磐田</p> <p>20年 3月27日 18時42分</p> <hr/> <p>通行料金 ¥1,830- (ETCクレジット)</p> <p>車種 1</p> <p>取扱番号 A05003-279955-627324</p> <p><small>※通行料金は消費税率10%対象です。 ※本利用証明書はETC利用照会サービスで印字されたものです。</small></p>
--	---

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	3,660円	100%	3,660円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

整理番号 130

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチャキー 支出証拠書 (自動車燃料代)

780 - 004

【 3 月分】 (会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ・ 沢田 智文 )

区分	前回給油(領収書貼付分) A	今回(直近の)給油 B	総走行距離 C=B-A
年月日	年 月 日	年 月 日	
走行距離	km	km	km

(経費項目別充当額)

経費項目	走行距離 (km)	積算方法 ※	充当額 (円)
事務費	1,180	18円 × 1,180 km / km	21,240

※単価による充当方式 : 単価 (円) × 走行距離 (km)

※領収書による充当方式

- ・積上げ方式 : 領収書金額 (円) × 走行距離 (km) / 総走行距離 (上記C) (km)
- ・充当限度割合による按分 : 領収書金額 (円) × 充当限度割合

《支払証明》上記のとおり支払った (充当した) ことを証明します。 議員氏名 沢田 智文 (印)

《領収書貼付枠》

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
全て政務活動にかかるものである。	21,240 円	100 %	21,240 円

※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。



整理番号 131

決裁	会派代表者	阿部	経理責任者	伴	経理担当者	
----	-------	----	-------	---	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

782 - 00 /

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>		
内容	事務員雇用		
年 月 日	令和2年 3月 1日~令和2年 3月31日	金額	42,000円

目的	政務活動を補助する職員を雇用
使 途	3月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	-

《領収書貼付枠》

給与支払明細書

令和2年 3月分

氏名

給 与	通勤手当	支給額合計	控 除 額			差引支給額
			所 得 税	雇 用 保 険 料	控 除 額 合 計	
円 72,000	円 0	円 72,000	円 0	円 0	円 0	円 72,000

受領印  
受領日 4月10日

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用実績表に基づき按分する	72,000円	42/72	42,000円
		%	


※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

雇用実績表

3月分	氏名	██████████
-----	----	------------

日	曜日	雇用時間数	うち政務活動費業務時間数	政務活動業務内容
1	日			
2	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
3	火			
4	水			
5	木	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
6	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
7	土			
8	日			
9	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
10	火			
11	水			
12	木	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
13	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
14	土			
15	日			
16	月	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
17	火			
18	水			
19	木	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
20	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
21	土			
22	日			
23	月	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
24	火			
25	水			
26	木	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
27	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
28	土			
29	日			
30	月			
31	火			
計		(A) 72	(B) 42	

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 2 年 4 月 2 日  
ふじのくに県民クラブ 沢田 智 

[政務活動費充当計算]…①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B)[ 時間 分]×単価[ 円]= 円  
②総支給額[ 72,000 円]×(B)42 / 72(A)= 42,000 円

\* 証明は、雇用主が署名して押印する。



整理番号 132

決裁	会派代表者	(阿部)	経理責任者	(伴)	経理担当者	
----	-------	------	-------	-----	-------	--

使途項目 サーチキー 支出証拠書

782 - 00 /

( 会派名・議員氏名 ふじのくに県民クラブ - 沢田智文 )

経費項目	調査研究費・研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費・資料作成費・資料購入費・事務費・事務所費・ <u>人件費</u>				
内容	事務員雇用 [REDACTED]				
年月日	令和2年3月1日	~	令和2年3月31日	金額	28,000円

目的	政務活動を補助する職員を雇用
使途	3月分給与
政務活動・ 県政との 関連性	-

《領収書貼付枠》

給与支払明細書

令和2年3月分

氏名 [REDACTED]

給与	通勤手当	支給額合計	控除額			差引支給額
			所得税	雇用 保険料	控除額 合計	
円 48,000	円 0	円 48,000	円 0	円 0	円 0	円 48,000

受領印 [REDACTED]  
受領日 4月10日

按分の理由	領収書金額(a)	按分率(b)	政務活動費支出額(a×b)
雇用実績表に基づき按分する	48,000円	28/48	28,000円
		%	


※ 按分による支出がある場合は、領収書等の金額、按分率及び政務活動費の支出額をそれぞれ該当欄に記入すること。

雇用実績表

3 月 分	氏 名	██████████
-------	-----	------------

日	曜日	雇 用 時間数	うち政務活動費 業務時間数	政 務 活 動 業 務 内 容
1	日			
2	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
3	火			
4	水			
5	木			
6	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
7	土			
8	日			
9	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
10	火			
11	水			
12	木			
13	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
14	土			
15	日			
16	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
17	火			
18	水			
19	木			
20	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
21	土			
22	日			
23	月	6	4	電話対応 文書整理 来客対応
24	火			
25	水			
26	木			
27	金	6	3	電話対応 文書整理 来客対応
28	土			
29	日			
30	月			
31	火			
計		(A) 48	(B) 28	

上記のとおり雇用したことを証明する。

令和 2 年 4 月 2 日  
ふじのくに県民クラブ 沢田 智 文 

[政務活動費充当計算]・・・①又は②の算式を用いて、政務活動費充当分を算出する。

①(B) [ 時間 分 ] × 単価 [ 円 ] = 円  
 ②総支給額 [ 48,000 円 ] × (B)28 / 48(A) = 28,000円

\* 証明は、雇用主が署名して押印する。